

感動の発表会が終わると
春がグンと近づきます。

一年前の春、
あんなに小さく
弱々しかった子ども達は、
いろんなことを体験し
心も体も大きくなりました。



年長さんは一年生に
年中・年少さん一つ進級し
また春を迎えます。

ケンカしたり、仲良くなったり
泣いたり怒ったり、
笑いあったり、喜びあったり
沢山の思い出ができました。



残り少ない三月を
充実したものにします。

今月のねらい

・一年間の思い出作りをしながら、異年齢交流
を計画し、たくさん遊びたいと考えています。

行事予定表		
2	水	エバリー演奏会(ピアノ&バイオリン)
3	木	入園説明会(13:30~)
4	金	交通安全教室(5歳児)
7	月	小学校見学(5歳児)
8	火	ピョピョひろば
9	水	お別れ遠足(5歳児)
10	木	カレーの日
11	金	避難訓練(通報訓練・立合い検査)
15	火	リトミック(1歳児~)
17	木	誕生会/子育てサロン
23	水	お別れ会/お別れバイキング
27	日	卒園式(11時~)
31	火	終業式

今月の予定の中から

●エバリー演奏会(2日)

・エバリーという音楽グループの方々が来園し、ピアノとバイオリンの生演奏をして頂きます。本物の音への、子ども達の反応が楽しみです。

●交通安全教室(4日)

・今回は5歳児のみ参加の『公道を歩く』です。牛久シャトーへの道のりを交通ルールの再確認をしながら歩く予定です。

●牛久二小・小学校見学(7日)

・就学目前の5歳児が、小学校へ行き、授業や校内を見学させて頂きます。(雨天の場合は、カッパ・傘を使用するの実施となります。)

●お別れ遠足(9日)

・牛久市のバスをお借りして、保育園から「茨城県自然博物館」へ5歳児がお別れ遠足に出掛けます。仲間と沢山遊んで楽しんでいきます。

●カレーの日(10日)

・先月は、インフルエンザ流行の為、野菜洗い・フルーチェ作り・配膳係等実施出来ないことがあり、今月もカレーの日を設けました。五感に沢山の刺激と異年齢交流がありますように。

●避難訓練(11日)

・今年度最後は、消防署の方に訓練を実際に見ていただくと共に、水消火器を使って消火の実際を見学します。また、園内の消防施設の立ち入り検査もして頂きます。

●リトミック(15日)

・今年度最後のリトミックです。1年間の子ども達の成長が見られることを期待しています。

●誕生会(17日)

・3月生まれの子どもの待ちに待った誕生会。今月は、外部の方が楽しい催しを企画して下さいます。お楽しみに！

●お別れ会・お別れバイキング(23日)

・4歳児の子ども達が進行をして、5歳児とのお別れ会を計画しています。各クラスからのプレゼントもあるようです！



●卒園式(27日)

・33名の子ども達が卒園します。式は年長児そして、年長児保護者のみの参加となります。詳細については後日お知らせ致します。

☆お知らせ★おねがい

☆今年度も、保護者会から三輪車・ブロック・ミシン・絵本・砂場遊具等を購入して頂きました。購入して頂いた品は、大切に使用させて頂きます。

☆調理員の坂本喬子さんが15日で退職になります。

☆H28年度日程について

*入園式・始業式：4/2(土) 9時半~

*保護者会総会・保育参観：5/14(土)

両日共に園行事の為、土曜日保育は実施致しませんので、ご協力お願い致します。

★選番(18時~20時まで)の保育士資格のある方を募集しています。60歳以上の方でも可能です。お知り合いの方で良い方がいらしたらお声掛けください。

“ほめ達”…バイパス効果

ほめ上手の達人の検定試験があるそうです。お店の接客態度等を、客を装って調査し、悪いところを指摘して改善するように促すコンサルティング会社を経営していた人が、マイナスポイントばかり指摘してきて、効果は芳しくなく、調査を依頼してきた会社も、自分も、ストレスばかりだったとのこと。そこで、反対に良い点を探し、それを報告すると活気が出て、悪い点もなくなってきました。そして、悪い点を調査する会社から、ほめる調査をする会社に向き換えし、「ほめ達」検定を始めました。▼子ども達と生活している中で、私も同様な経験をしました。いくら言っても、いくら注意して叱っても、友達に噛みついてたりひっかいたり、繰り返している子がいました。どうして、こんなことをするのか悩みました。注意するのは止めて、悪いことをした時は黙って「本当に困った」「悲しい！」という顔をして無視しました。すると私のことをとても気にして、心配そうに見るようになりました。反対に、友達に優しいことをしたり、譲ったりした時には「君は本当に優しい子だ」と抱きしめたり、高い高いをしてあげました。次第に悪い不適切な行動は消え、適切な善い行動が増えていきました。私は、これはバイパス工事のようなものだと思います。本道が混雑して、バイパスを通すと、交通の流れが良くなり、本道にあったガソリンスタンドやお店がバイパスの方に移り、次第に本道が忘れ去られるのと同じです。叱られてばかりいると、退行して、かえって不適切な行動が沈着し、強化されてしまうが、適切な行動があった時に褒められると、その方が快適なので、その行動が繰り返されるようになり、適切な行動が増え、不適切な行動が少なくなります。これを「バイパス効果」と考えています。▼個人は、あまり叱られたりしたことはないように思いますが、長い人生の中で、ズバツと注意されたり、叱られたことが、人生の指針になっています。叱られてばかりであったなら、ネガティブになっただけで叱咤や注意が指針にならなかつたことでしょうか。小さなことでも、良いところを見つけてほめることが大切です。短所も見方によっては長所になります。「のろま」と言わず、丁寧で一生懸命と誉めれば、もっと早くなります。泣き叫んであばれている子がいたら、まだ自分をコントロールできず、自分と戦っているのだと、泣きやむのを待って、泣き止んだ時に、よく我慢したね、スバラシイ！と抱き上げて誉める。子育ての中で「ほめる」ことは探せばいくらでもあるでしょう。

理事長 浅田 精利

